

タカノ通信 Vol.59



第72期 年次報告書
2024年4月1日から2025年3月31日まで

© Snowman Enterprises Limited 2025
THE SNOWMAN™ Snowman Enterprises Limited



株主のみなさまへ



代表取締役会長
鷹野 準

代表取締役社長
鷹野 雅央

株主のみなさまには、平素から格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。当社の第72期の業績ならびに次期の見通しについて、次のとおりご報告させていただきます。

当期の業績について

当連結会計年度（2024年4月1日から2025年3月31日まで）におけるわが国経済は、設備投資に持ち直しの動きがみられるなど景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、物価上昇の継続や米国の通商政策による景気への影響が懸念されるなど、依然として先行きは不透明な状態が続いております。

このような状況において当社グループでは、中長期的には成長が期待される半導体関連向け製品の開発および販売強化に努めるとともに、当社グループの主力事業の一つであるオフィス家具事業においては、新しいオフィスのあり方に対応した製品分野の事業展開に注力してまいりました。

主力事業の概況につきましては、住生活関連機器事業のオフィス家具製品の需要が堅調に推移した一方、検査計測機器事業のFPD向け検査装置および産業機器事

業の半導体関連向け電磁アクチュエータの販売が低調に推移いたしました。

この結果、主に検査計測機器事業および産業機器事業の販売の減少により、当連結会計年度の売上高は23,969百万円で、前連結会計年度比1,203百万円、4.8%の減収となりました。

利益面につきましては、固定費の圧縮には努めたものの、減収にともなう粗利益額の減少等により、営業利益451百万円（前連結会計年度比429百万円、48.8%の減益）、経常利益528百万円（前連結会計年度比494百万円、48.3%の減益）となりました。また、特別利益に投資有価証券売却益を計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純利益は520百万円（前連結会計年度比80百万円、13.4%の減益）となりました。

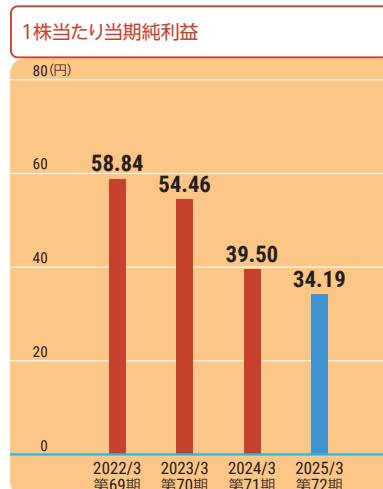
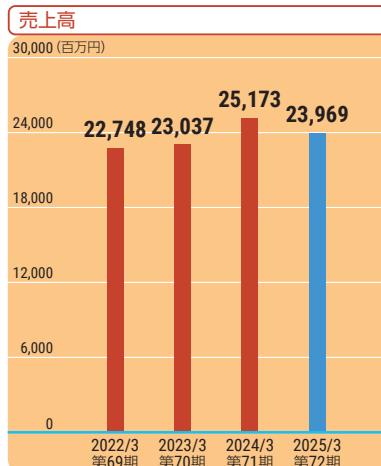
次期業績の見通しについて

今後の見通しにつきましては、物価上昇の継続や米国の通商政策による景気への影響が懸念されるなど、不透明な経営環境は継続しております。

このような状況のなか、当社グループでは、第76期（2029年3月期）を最終目標年度とする中期経営計画「ONE TAKANO & Growth」を着実に推進し、基本方針として掲げた「研究開発型企業を目指し、他に勝る技術開発・商品開発・事業開発を確実に進め、世の中に新しい価値を提供すると共にグローバル化を進め、事業の発展を図る」の実現に向けて、当社グループの総合力の発揮により計画を推進してまいります。当社グループの主力製品が関係するオフィス家具業界においては、新しいオフィスのあり方に対応した製品分野の需要の増加が期待され、また検査計測装置・産業機器分野では、半導体製造業界向けの検査装置についてはいわゆるシリコンサイクルの影響を受けつつも、中長期的には堅調な需要を予測しており、これに対応すべく事業構造の変換を進めてまいります。

次期の連結業績につきましては、売上高25,000百万円（前連結会計年度比4.3%増）、営業利益750百万円（前連結会計年度比66.2%増）、経常利益850百万円（前連結会計年度比60.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益600百万円（前連結会計年度比15.3%増）を見込んでおります。

また、次期の年間配当金は1株につき20円を予定しております。



次期業績の見通し

連 結

売上高	25,000百万円 (前期比4.3%増)
経常利益	850百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	600百万円

アグリ事業推進室

サラシア リッチプラス販売開始

2024年7月、当社アグリ事業推進室の新商品「サラシア リッチプラス」の販売を開始しました。「サラシア リッチプラス」は、水なしで手軽に摂取いただけるゼリータイプの機能性表示食品です。当社女性社員を対象に実施した試作品アンケートの結果を踏まえ、味の調整を行い、上品なローズティーフレーバーのゼリー商品を開発いたしました。



サラシアとサラシアエキス粉末



本商品は、サラシア由来サラシノールと植物性乳酸菌K-1 (*L. casei* 327) を配合することにより、「食事から摂取された糖の吸収を抑え、食後血糖値の上昇を緩やかにする機能」「おなかの調子を整え、お通じを改善する機能」「肌の潤いを維持する機能」の3つの機能性を備え、女性が抱えがちな悩み「糖・整腸・保湿」に訴求しています。タカノではみなさまの健やかな毎日をサポートできるよう、引き続き安心・安全にこだわった商品の販売活動に尽力してまいります。

エクステリア部門

日除け付き屋外用テーブル「MeetBooth (ミートブース)」販売開始

2025年4月、当社エクステリア部門の新商品「MeetBooth (ミートブース)」の販売を開始しました。「MeetBooth」は、立ったままのカジュアルな打ち合わせはもちろん、椅子に座っての落ち着いた食事や会話など、様々なシーンに対応する製品です。テーブルの高さ調節機能や取り外し可能なシェードなどの機能を備え、飲食店のオープンテラス、にぎわいのある街づくり、屋内オフィスでの特別な空間演出など、幅広い用途での活用が期待されます。

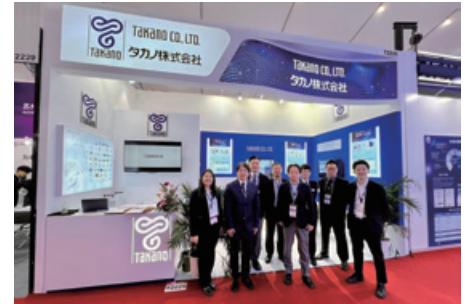
タカノのオーニングが創出する快適な空間をより多くの方々にご提供できるよう、今後も一層の販売・開発活動に尽力してまいります。



画像計測部門

「SEMICON China 2025」初出展

2025年3月26～28日の3日間、上海で開催された「SEMICON China 2025」に初出展いたしました。この展示会は、半導体業界の製品、テクノロジー、ブランドを紹介するための場を提供する、世界最大級の国際展示会です。当社からは、高精度な半導体向け検査装置と、新たに展開する「PSL塗布ウェーハ」等を出展しました。当社はこれまで、半導体向け検査装置や光学検査技術を活かした製品の開発、製造、販売を行い、多くの国内外企業に高品質な製品を提供してまいりました。近年、半導体産業の成長に伴い、当社の技術が果たす役割もますます重要になっています。当日はたくさんのお客様にご来場いただき、好評のうちに展示会を終了することができました。今後もお客様のニーズにお応えすべく、商品開発を進めてまいります。



アグリ事業推進室

高嶺ルビーフォトコンテスト2024



最優秀賞の作品

インスタグラムにて実施した「高嶺ルビーフォトコンテスト2024」の入賞作品を発表しました。本コンテストは、高嶺ルビーの魅力により多くの方に知っていただくとともに、産地巡りのきっかけとなることを目的に開催しました。応募総数433点の中から、高嶺ルビーの美しさを最大限に映し出した作品として、最優秀賞1点、優秀賞7点を選出しました。今回で3年目を迎える本コンテストは、多数の素晴らしい写真により高嶺ルビーの新たな魅力を発見する貴重な機会となっています。今後も、全国各地の産地の魅力を発信する取り組みを通じ、さらなる「高嶺ルビー」の普及に努めてまいります。入賞作品は、当社「ルビーの里」公式アカウントにてご覧いただけます。

https://www.instagram.com/ruby_takanoofficial/



ルビーの里公式
【Instagram】

SDGsへの取り組み

高嶺ルビーを農福連携で活用



当社アグリ事業推進室は、岐阜県立岐阜本巣特別支援学校と連携し、2023年5月より「高嶺ルビー」栽培プロジェクトを推進しています。本プロジェ



クトは、タカノが所有する赤い花を咲かせる珍しいソバの品種「高嶺ルビー2011」を活用し、特別支援学校の生徒の社会参画促進と地元農業活性化を目指すものです。栽培は学校内外で行い、生徒は農業を実践的に学びながら、就労支援や地域資源としての可能性も探求しました。2024年11月には、農林水産業と多様な人が連携する農福連携の事例として、当校がノウフク・アワード2024のフレッシュ賞を受賞しました。今後も、地域社会との連携や特別支援教育の充実といった課題解決に向けて伴走し、企業としての社会貢献とブランド価値向上に努めてまいります。



事業活動温暖化対策計画書制度 優良事業者表彰



長野県の地球温暖化対策条例に基づく事業活動温暖化対策計画書制度（第3次計画期間）における優良事業者として、当社が表彰されました。この制度は、長野県が県内の工場等における地球温暖化対策を推進するために設けたもので、条例に基づき対象事業者は温室効果ガス排出量削減のための計画書と実績を記した報告書の提出が求められます。制度は2014年に開始され、第3次計画期間では856事業者から計画書が提出されました。おのおの取り組みごとの得点に応じて優良事業者が決まり、県内に拠点を置く5社が選ばれました。2050年カーボンニュートラルの目標達成に向けて、今後も地球温暖化対策に取り組んでまいります。



高校生へのバレーボール教室



2024年8月に、日本バレーボールトップリーグであるSVリーグ男子で活躍中の、当社所属VC長野トライデンツ波佐間選手・安原選手が参加するバレーボール教室が開催され、長野県上伊那地域4校の高校生バレー部員約30人が参加しました。両選手ともポジションはミドルブロッカーとあって、重点的に指導したのはブロックです。相手のスパイクに即座に反応するための足の運び方、姿勢、手の形などについて

アドバイスをを行い、部員の皆さんは熱心に練習していました。国内トップリーグで活躍する選手との触れ合いを通じて、地域活性化に協力してまいります。



モノづくり「ミライ創造プロジェクト」



当社では「夢の実現」をミッションに掲げ、子どもたちの未来にモノづくりを伝える活動「ミライ創造プロジェクト」に取り組んでいます。昨年、長野県宮田小学校6年生の児童の皆さんが、学校の「探究」という授業でSDGsやミシンを使ったモノづくりを進めており、当社製品の製造過程で出た端材（エンドマテリアル）である布やウレタンを活用した、モノづくり成果発表会に当社の社員を招待していただきました。コースターやブックカバー、ワインケース、クッション、エコバックなど、た

くさんの製品を紹介していただき、それぞれ使い手側がどうしたら使いやすいのか、どうしたら丈夫に作れるかなど、たくさんの工夫を盛り込んだ素晴らしい製品でした。さらに良くするためにはという視点で、参加した社員よりいくつかアドバイスをさせていただき、楽しく交流することができました。今後も持続可能な社会の実現に向けた活動を続けてまいります。

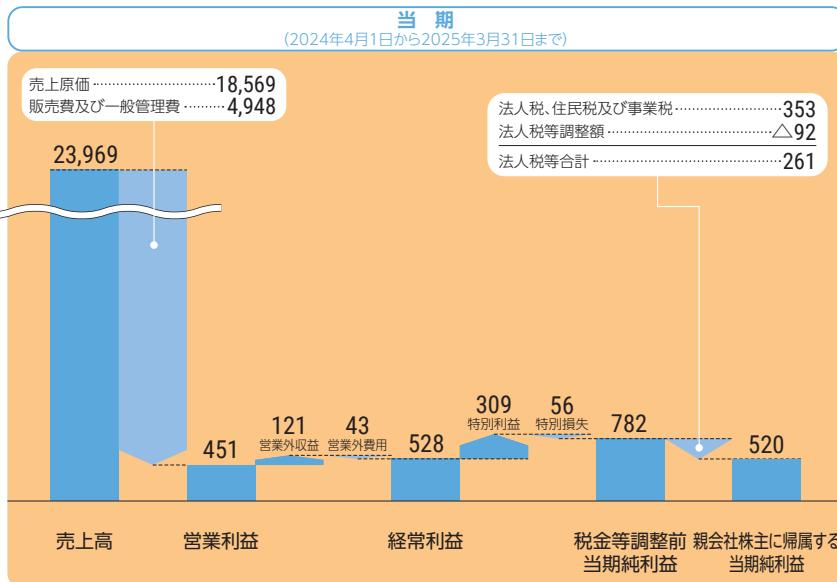
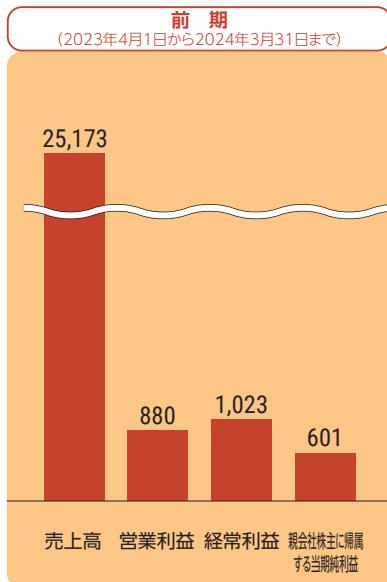




連結決算概要(要旨)

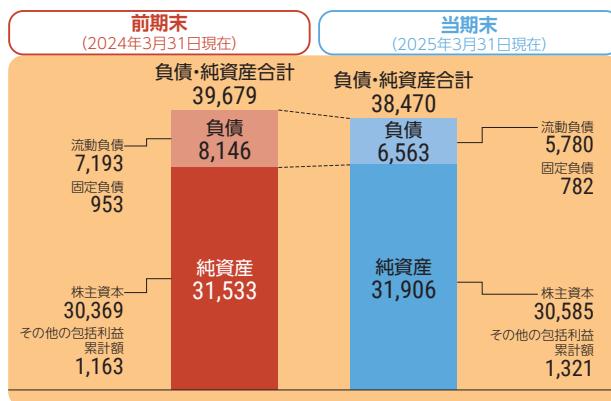
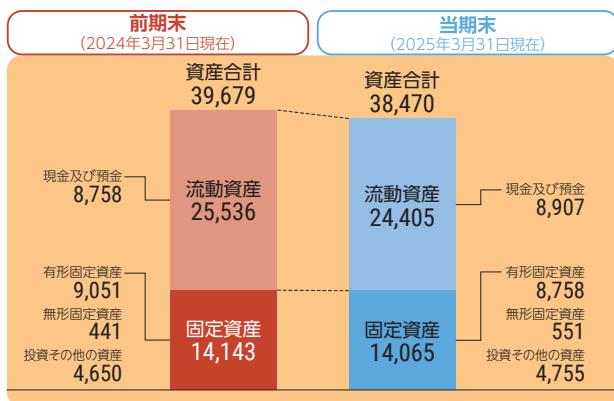
連結損益計算書の概要

(単位：百万円)



連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)

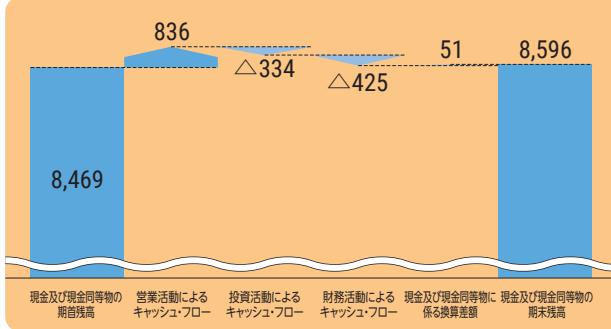


連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円)

当期

(2024年4月1日から2025年3月31日まで)



Point 連結キャッシュ・フロー計算書

営業活動の結果得られた資金は、前連結会計年度と比較して849百万円減少の836百万円となりました。これは主に、仕入債務の減少額1,266百万円、法人税等の支払額493百万円等により資金が減少した一方、税金等調整前当期純利益782百万円、減価償却費930百万円、売上債権の減少額695百万円、棚卸資産の減少額397百万円等により資金が増加したことによるものです。

投資活動により支出した資金は、前連結会計年度と比較して179百万円減少し、334百万円となりました。これは主に、有価証券の売却及び償還による収入200百万円、投資有価証券の売却及び償還による収入320百万円等により資金が増加した一方、有形固定資産の取得による支出621百万円、無形固定資産の取得による支出197百万円等により資金が減少したことによるものです。

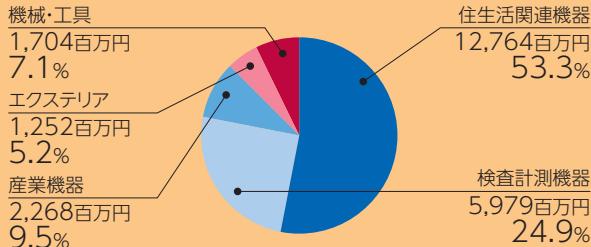
財務活動により支出した資金は、前連結会計年度と比較して20百万円増加し、425百万円となりました。これは主に親会社による配当金の支払額304百万円等により資金が減少したことによるものです。

セグメント別概況

(単位：百万円)

	売上高 (外部顧客への売上高)			セグメント損益		
	前期	当期	増減率	前期	当期	増減率
住生活関連機器	11,980	12,764	6.6%	△47	472	－%
検査計測機器	7,520	5,979	△20.5%	266	61	△76.7%
産業機器	3,246	2,268	△30.1%	576	△257	－%
エクステリア	936	1,252	33.8%	△6	87	－%
機械・工具	1,489	1,704	14.4%	76	98	28.8%
セグメント間取引消去	－	－	－%	15	△11	－%
合計	25,173	23,969	△4.8%	880	451	△48.8%

セグメント別売上高構成比





© S.Ent. 2025

会社概要

Corporate Profile

会社概要 (2025年3月31日現在)

商号	タカノ株式会社
本社所在地	長野県上伊那郡宮田村137
創業	1941年7月1日
設立	1953年7月18日
資本金	20億1,590万円
事業内容	事務用椅子、その他椅子等のオフィス家具、ばね、エクステリア製品、検査計測装置、電磁アクチュエータ、医療・健康福祉機器、臨床検査薬の製造ならびに販売
従業員数	615名
上場取引所	東京証券取引所 スタンダード市場

ホームページのご紹介

タカノでは、株主・投資家のみならずさまざまなタイムリーな情報提供および双方向の情報交換を目的に、ホームページに会社情報を掲載しております。ぜひご覧ください。

<https://www.takano-net.co.jp/>

役員 (2025年6月26日現在)

代表取締役会長	鷹野 準
代表取締役社長	鷹野 雅央
専務取締役	鷹野 力
常務取締役	大原 明夫
取締役	久留島 馨
取締役	下島 久志
取締役	植田 康弘
取締役	山本 幸康
取締役 (非常勤)	黒田 康裕
取締役 (非常勤)	堀江 雅之
社外取締役	鈴木 浩
取締役 (常勤監査等委員)	高嶋 厚
社外取締役 (監査等委員)	長谷川 洋二
社外取締役 (監査等委員)	小松 哲夫

グループ会社 (2025年3月31日現在)

- 株式会社ニッコー
住所 長野県上伊那郡宮田村
事業内容 工具・器具機械等の仕入販売
資本金 90百万円
- タカノ機械株式会社
住所 長野県上伊那郡宮田村
事業内容 省力化機械の製造販売
資本金 50百万円
- 株式会社ユーキ・トレーディング
住所 東京都台東区
事業内容 福祉用具・健康用品の輸出入および国内販売
資本金 10百万円
- 台湾鷹野股份有限公司
住所 中華民国台中市
事業内容 検査装置の保守サービス
資本金 20百万台湾元
- 上海鷹野商贸有限公司
住所 中華人民共和国上海市
事業内容 オフィス椅子等の仕入販売
資本金 50万米ドル
- 香港鷹野国際有限公司
住所 中華人民共和国香港特別行政区
事業内容 エレクトロニクス製品および製品にかかる部品等の仕入・販売 (輸出入)
資本金 1百万香港ドル
- 鷹野電子(深圳)有限公司
住所 中華人民共和国広東省深圳市
事業内容 エレクトロニクス製品および製品にかかる部品等の仕入・販売 (輸出入)
資本金 1百万人民元
- Takano of America Inc.
住所 米国カリフォルニア州トーランス市
事業内容 エレクトロニクス製品の仕入・販売
資本金 80万米ドル

インフォメーション

株主優待制度のご案内

2024年度の株主優待は、2024年9月30日現在の株主のみなさまを対象として、1,000株以上所有の株主のみなさまへは7点の商品のなかから1点をお選びいただき、12月に贈呈いたしました。100株以上1,000株未満所有の株主のみなさまへは、当社で販売している「高嶺ルビーはちみつ」を同時期に贈呈いたしました。2025年度の優待品も、みなさまにお喜びいただけるよう厳選の品をお送りする予定ですので、ご期待ください。

※2025年度の株主優待品は、2025年9月30日現在の株主のみなさまを対象として、本年12月より順次お送りさせていただく予定です。



A.ウイスキーセット



B.信州りんご



C.高嶺ルビーはちみつ



D.なめたけ6個入り



E.信州富士見高原ハムソーセージ



F.高嶺ルビーそばセット



G.南信州ビールセット

株式の状況 (2025年3月31日現在)



● 株式・株主の総数

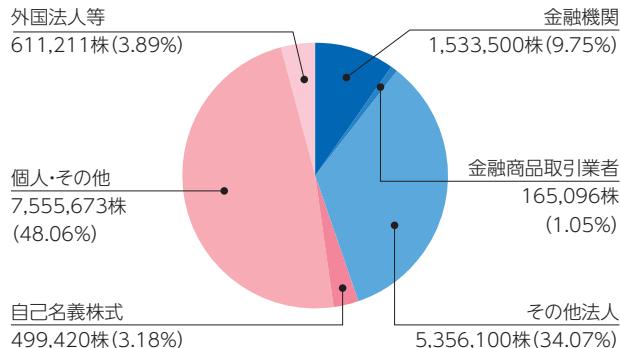
発行可能株式総数 50,000,000株
 発行済株式総数 15,721,000株
 株主数 11,020名

● 大株主

株主名	持株数	持株比率
コクヨ株式会社	2,151,500株	14.13%
日本発条株式会社	2,151,500株	14.13%
堀井 朝運	1,487,400株	9.77%
株式会社鷹山	1,135,000株	7.45%
水元 公仁	426,600株	2.80%
タカノ従業員持株会	385,340株	2.53%
一般財団法人鷹野学術振興財団	380,000株	2.49%
タカノ取引先持株会	359,500株	2.36%
株式会社八十二銀行	283,900株	1.86%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	193,700株	1.27%

(注) 1. 当社は、自己株式を499,420株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 2. 持株比率は自己株式(499,420株)を控除して計算しております。
 3. 日本発条株式会社の持株数には、同社が退職給付信託の信託財産として拠出している当社株式1,000千株(持株比率6.56%)を含んでおります(株主名簿上の名義は「みずほ信託銀行株式会社退職給付信託日本発条口再信託受託者株式会社日本カストディ銀行」です)。

● 所有者別株式の分布状況



● 配当金および株価等のデータ



※2022/3(第69期)は、記念配当2円を含んでおります。

株価

718円

単元株式数

100株

必要最低投資金額

71,800円

上記は2025年3月31日の終値を基に算定しております。



株主メモ

© S.Ent. 2025

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。ただし、電子公告による ことができない事故・その他やむを得ない事由 が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
(公告掲載アドレス)	http://www.takano-net.co.jp/ir/index.html

ご注意

1. 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんので、ご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

「くらすわの森」

長野県駒ヶ根市に位置する「くらすわの森」は、養命酒駒ヶ根工場の敷地内に誕生した複合施設で、2024年10月にグランドオープンいたしました。本施設は、歴史ある蔵を移築・リノベーションしたレストランやショップ、四季折々の草花が楽しめるウェルカムガーデンなど、多彩な魅力を兼ね備えております。特に、施設の中心となる円形建物「フォレストリング」では、カフェ、マルシェ、ペーカリー等が一堂に集い、屋外のテラス席では自然の息吹を感じながらゆったりとおくつろぎいただけます。そこに日よけとして採用されているのが、当社のパラソル「ノバ」です。みなさまには、ここでしか味わえないおいしい体験、たのしい体験、そしてすこやかな体験を通して、自然と調和した安心のくつろぎの時間をお楽しみいただけます。



<https://www.clasuwa.jp/clasuwanomori/>

NAGANO trend 48